

シリーズ 大津町の宝

大津町災害ボランティアセンター



2016/4/22 開設当初（スポーツの森）



現在も支えてくださっている多数のボランティアの方々



大津町災害ボランティアセンター（大津町社協運営）は、昨年4月22日に開設し、現在は県内で唯一運営中のセンターです。

現在は土曜日のみにボランティアを受け入れており6月も、のべ80人以上の方が活動しています。震災から1年以上が経過した今でも、毎週のように支援活動に来てくださっている方も多く、その中には複数の県外在住の方や、町内在住で大きな被災をされた方もいらっしゃいます。

ボランティアさんが、口を揃えて仰るのがセンタースタッフの立ち振る舞い。おもてなしへの称賛、大津町民の温かさ、そして町への愛情です。まだまだ続いている町の復興は町内外多くの方々に支えられています。



2016/6/20 移設（老人福祉センター駐車場）



センターの“愛言葉”

“被災財ば見らんで人ば祝る
おたが何とがしたかとは人たい！”

議会広報編集
特別委員会

委員長
豊瀬 和久

副委員長
金田 英樹

委員
山本富二夫
山部 良二
三宮 美香

発行責任者
議長：桐原 則雄

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。

編集後記

議員2期目も引き続き、議会広報委員を務めることになりました。今期は2期生2人、1期生3人の構成です。

震災復興に向けて様々な動きがあり、予算総額もかつてない規模になっています。「議会だより」に求められる大きな役割は、これらを少しでも分かり易くお伝えしていくことで、「生活者」、「当事者」である住民の皆様へ町の現状や議会の取組を知っていただき、多くの御意見やアイデアを賜る「きっかけ」、「材料」を提供することだと考えています。

今号でも傍聴者アンケート、大学生のレポート、中高生議会の取材等を掲載していますが、多くの方々と共に創り上げることで、住民目線の身近で分かりやすい「議会だより」を目指していきます。

（金田）

表紙の紹介

6月23日に大津北小学校の4・5・6年生約40人が、地域の方と保護者の協力のもとで田植えを行いました。これからヒエ取り・力カシ作り・稲刈り・脱穀と作業し秋の収穫祭に調理されて、お世話になった方や地域の皆さんへふるまわれます。楽



＊傍聴に来てはいよ＊

議会はどなたでも自由に傍聴できますので、ぜひお気軽にお越しください！

●日程●

9月5日(火)～15日(金)予定

●会場●

オークスプラザ 2階
ふれあいホール